

各部門の短・中期での具体的な取組み項目及び内容（～2030年度）

産業部門

No.	具体的な取組み項目	具体的な取組み内容
1	屋根上等の太陽光パネル設置によるPPA事業 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●大規模工場の屋根上などを利用したPPA事業※(自家消費型)を推進することでCO2削減だけでなく、災害時での停電の際の防災力強化となる <p>※PPA(Power Purchase Agreement)とは PPA事業者が企業や個人の敷地・建物のスペースに、無償で太陽光発電設備を設置、維持管理して、電気を供給する仕組み</p>
2	太陽光パネル及び再生可能エネルギー電力の導入 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●設置可能な建物の屋根上などに太陽光パネルを導入する ●所有する駐車場へソーラーカーポート(屋根の部分に太陽光パネルを設置した車庫)を設置する ●ペロブスカイト太陽電池(フィルムのような材質の太陽電池)などの新技術を積極的に活用する ●再生可能エネルギー100%電力の購入 <p>※電力契約プランを変更することで、再生可能エネルギー100%電力の購入が可能</p>
3	省エネルギー診断等の促進 (産業、業務部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●省エネルギー診断※を実施する ●更新時期に合わせて省エネの設備・機械への更新を進める <p>※省エネルギー診断 診断員がエネルギーの使用量を確認したり、事業所内の明るさ等を計測して、照明機器の間引きや既存の照明・エアコンの交換など、具体的な省エネ対策を提案するとともに、その対策を行うと、いくらエネルギー代金が節約できるのかを診断書にまとめ、受診者が受け取る取組み</p>
4	農林水産分野への再生可能エネルギーの活用	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーシェアリング(農地に支柱等を立てて、その上部に設置した太陽光パネルを使って日射量を調節し、太陽光を農業生産と発電とで共有する取組)の導入方法について検討を進める
5	再生可能エネルギー導入促進に向けた情報発信 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電などの発電事業促進のための情報を発信する ●剪定枝をリサイクルしバイオマス発電事業※へ活用する <p>※庭木などの手入れを行った際に出る剪定枝について、本市では株式会社都実業グリーンリサイクル茅ヶ崎営業所で、燃料チップや堆肥にリサイクルされ、また燃料チップを用いて発電がおこなわれる</p>
6	脱炭素推進を目的とした補助事業の活用等 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●再生可能エネルギー導入と省エネルギー対策を促進するうえでコスト負担軽減を目的とした国や県の補助金情報を設備導入の際に活用する

7	他地域・他主体との連携による施策効果の最大化 (産業、業務、運輸部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●カーシェアリング・シェアサイクル等での省エネルギー化や、EVバスの運行等での再生可能エネルギー利用 (市域にとらわれず広域で実施)
8	普及啓発の推進 (産業、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●デコ活※の実施により事業者や市民が脱炭素化達成のための行動を行う <p>※詳しくは「デコ活アクション一覧」を検索 ⇒脱炭素を意識した様々な活動が記載 (例) LED化、節水、クールビズ・ウォームビズ、地産地消・・・等</p>
9	吸収源対策の促進 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●森林資源を保全するために古紙リサイクルを行う
10	環境ツーリズム等の視点による観光の推進 (産業、運輸部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●海浜の保全やビーチクリーンなどの活動に参画する
11	廃棄物の削減 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●食品ロスの削減を進めることで、必要量以上の食品生産による過剰なエネルギーの使用を抑える ●プラスチックごみの削減等を進める

業務部門

No.	具体的な取組み項目	具体的な取組み内容
1	屋根上等の太陽光パネル設置によるPPA事業 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所の屋根上などを利用したPPA事業※(自家消費型)を推進することでCO2削減だけでなく、災害時での停電の際の防災力強化となる ●公共施設の再生可能エネルギーの導入を検討する <p>※PPA(Power Purchase Agreement)とは PPA事業者が企業や個人の敷地・建物のスペースに、無償で太陽光発電設備を設置、維持管理して、電気を供給する仕組み</p>
2	太陽光パネル及び再生可能エネルギー電力の導入 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域内の脱炭素化を加速させるために、行政施設が率先して太陽光パネルの導入を行う ●所有する駐車場へソーラーカーポート(屋根の部分に太陽光パネルを設置した車庫)を設置する ●ペロブスカイト太陽電池(フィルムのような材質の太陽電池)などの新技術を積極的に活用する ●再生可能エネルギー100%電力の購入 <p>※電力契約プランを変更することで、再生可能エネルギー100%電力の購入が可能</p>

3	建物 ZEB [*] 化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●新築建物および既築建物の ZEB[*]化を推進する <p>※ZEB (Net Zero Energy Building) : 快適な室内空間を保ちながら、電気や熱などのエネルギー使用量を多く減らすために、高い断熱性能の壁や窓、電力消費の少ない LED 照明などの省エネ機器を駆使し (省エネ)、それでも減らせない分を太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用して賄おう (創エネ) という考えで設計・建設された建物のこと</p>
4	省エネルギー診断等の促進 (産業、業務部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●省エネルギー診断[*]を実施する ●更新時期に合わせて省エネの設備・機械への更新を進める <p>※省エネルギー診断 診断員がエネルギーの使用量を確認したり、事業所内の明るさ等を計測して、照明機器の間引きや既存の照明・エアコンの交換など、具体的な省エネ対策を提案するとともに、その対策を行うと、いくらエネルギー代金が節約できるのかを診断書にまとめ、受診者が受け取る取組み</p>
5	再生可能エネルギー導入促進に向けた情報発信 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電などの発電事業促進のための情報を自らの事業に活用する ●剪定枝をリサイクルしバイオマス発電事業[*]へ活用する <p>※庭木などの手入れを行った際に出る剪定枝について、本市では株式会社都実業グリーンリサイクル茅ヶ崎営業所で、燃料チップや堆肥にリサイクルされ、また燃料チップを用いて発電がおこなわれる</p>
6	脱炭素推進を目的とした補助事業の活用等 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●再生可能エネルギー導入と省エネルギー対策を促進するうえでコスト負担軽減を目的とした国や県の補助金情報を設備導入の際に活用する
7	他地域・他主体との連携による施策効果の最大化 (産業、業務、運輸部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●カーシェアリング・シェアサイクル等での省エネルギー化や、EVバスの運行等での再生可能エネルギー利用 (市域にとらわれず広域で実施)
8	廃棄物の削減 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●食品ロスの削減を進めることで、必要量以上の食品生産による過剰なエネルギーの使用を抑える ●プラスチックごみの削減等を進める
9	吸収源対策の促進 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●森林資源を保全するために古紙リサイクルを行う

家庭部門

No.	具体的な取組み項目	具体的な取組み内容
1	屋根上等の太陽光パネル設置による PPA 事業 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭の屋根上などを利用した PPA[*] (自家消費型) を推進することで CO2 削減だけでなく、災害時での停電の際の防災力強化となる <p>※PPA (Power Purchase Agreement) とは PPA 事業者が企業や個人の敷地・建物のスペースに、無償で太陽光発電設備を設置、維持管理して、電気を供給する仕組み</p>
2	太陽光パネル及び再生可能エネルギー電力の導入 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域内の脱炭素化を加速させるために、行政施設が率先して太陽光パネルの導入行う ●所有する駐車場へソーラーカーポート (屋根の部分に太陽光パネルを設置した車庫) を設置する ●ペロブスカイト太陽電池 (フィルムのような材質の太陽電池) などの新技術を積極的に活用する ●再生可能エネルギー100%電力の購入 ●空き家等を適正管理し、太陽光発電の導入を検討する <p>※電力契約プランを変更することで、再生可能エネルギー100%電力の購入が可能</p>
3	一般家庭の省エネルギー改修および再生可能エネルギー関連設備の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> ●新築住宅を ZEH[*]で建設する ●既存住宅に太陽光・蓄電池設備を導入し、断熱改修や高効率機器 (エアコン等) の導入等を進める <p>※快適な室内空間を保ちながら、省エネ・創エネにより、年間のエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅</p>
4	再生可能エネルギー導入促進に向けた情報発信 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電などの発電事業促進のための情報をキャッチし、環境意識を高める ●剪定枝をリサイクルしバイオマス発電事業[*]へ活用することで理解を深める <p>※庭木などの手入れを行った際に出る剪定枝について、本市では株式会社都実業グリーンリサイクル茅ヶ崎営業所で、燃料チップや堆肥にリサイクルされ、また燃料チップを用いて発電がおこなわれる</p>
5	脱炭素推進を目的とした補助事業の活用等 (全部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●国や県の補助金の活用による再生可能エネルギー導入と省エネルギー対策を実施する <p>(例) 蓄電池、エネファーム、窓の二重サッシ・・・等</p>
6	普及啓発の推進 (産業、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●デコ活[*]の実施により事業者や市民が脱炭素化達成のための行動を行う <p>※詳しくは「デコ活アクション一覧」を検索 ⇒脱炭素を意識した様々な活動が記載 (例) LED 化、節水、クールビズ・ウォームビズ、地産地消・・・等</p>
7	廃棄物の削減 (産業、業務、家庭部門)	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭での食品ロスの削減を進めることで、必要量以上の食品生産による過剰なエネルギーの使用を抑える

		●プラスチック製品の購入を控える、プラスチックごみの分別を行うことでごみの削減に努める
8	吸収源対策の促進 (全部門)	●森林資源を保全するために古紙リサイクルを行う

運輸部門

No.	具体的な取組み項目	具体的な取組み内容
1	次世代型自動車の普及促進とその活用	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車のEV化を進める ●公共交通のEVまたはFCV（水素自動車等）化を進める ●EV充電場所（将来的には水素充填場所）の整備し拠点を拡大する ●国や県の補助事業を活用する
2	再生可能エネルギー導入促進に向けた情報発信 (全部門)	●太陽光発電などの発電事業促進のための情報を自らの事業に活用する
3	脱炭素推進を目的とした補助事業の活用等 (全部門)	●再生可能エネルギー導入と省エネルギー対策を促進するうえでコスト負担軽減を目的とした国や県の補助金情報を事業に活用する
4	他地域・他主体との連携による施策効果の最大化 (産業、業務、運輸部門)	●カーシェアリング・シェアサイクル等での省エネルギー化や、EVバスの運行等での再生可能エネルギー利用 (市域にとらわれず広域で実施)
5	吸収源対策の促進 (全部門)	●森林資源を保全するために古紙リサイクルを行う
6	環境ツーリズム等の視点による観光の推進 (産業、運輸部門)	●海浜の保全やビーチクリーンなどの活動に参画する
7	自転車活用の推進	●シェアサイクルなどを活用しながら自転車の活用を推進する
8	マイカー抑制などによる排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ●マイカーを抑制し、路線バス等の利用することでエネルギー使用量を削減する ●マイカーを抑制し、環境にやさしい自転車を利用するなど環境負担を低減する